

弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

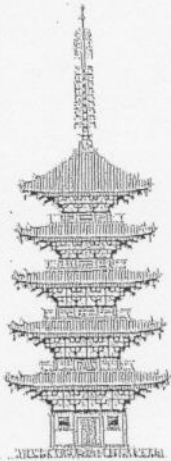
☎052-757-1955

Kouhei@oh-Kouhei.org

皆さん、こんにちは。今年もかわら版をご愛読頂きましてありがとうございます。来月からは足かけ七年目。今後ともどうぞよろしくお願ひします。さて、覚王山周辺の名刹をご紹介します。今月は**曹洞宗の万折山(ぼんしょうさん)松林寺**です。

★丸山村の鎮守寺

松林寺は日泰寺の南西、広小路を渡った住宅街の中にあります。近接する**丸山神明社は承久三年(一二二二年)**以前の創建であり、松林寺周辺は中世から集落があった地域の様です。松林寺自身は**元龜二年(一五七一年)**に**丸山村の鎮守寺**として創建。本堂は**嘉永六年(一八五三年)**建立。千種区内で最古の木造建築物のひとつと言われています。



本堂の西側には**弘法大師や三十三観音**を祀ったお堂があります。また、境内の**無縁塚**には延宝とか元禄という元号が刻まれた墓石があり、丸山村と松林寺の歴史を偲ばせます。



松林寺

★ご本尊はお薬師様

禪宗に属する曹洞宗の**宗旨の祖(父)高祖道元**(注)は、**お釈迦様**が菩提樹の下で座して瞑想する中で悟りを開いたことを**禪の原点**としました。そのため、曹洞宗のご本尊は**釈迦牟尼仏(釈迦如来)**とするお寺が多いですが、松林寺のご本尊は**薬師如来**です。

(注) 十月号でもご紹介しましたが、曹洞宗では道元を「宗旨(宗派)の教義の祖」「父」高祖、瑩山を「宗門(教団)の祖」「母」「木祖」と呼び、永平寺と總持寺がそれぞれの本山となっています。

お薬師様(薬師如来)は病気を治してくださることから、**別名医王如来**。ほかにも衣食充足などの**現世利益**を施してくれるお薬師様がご本尊になっていることが、松林寺が村人によって建立された鎮守寺であることの裏づけとなっているようです。

薬師如来は左手に**薬壺(やくこ)**を持っているのが特徴。**脇侍の日光菩薩、月光菩薩や十二神将**を従えています。松林寺には西脇侍に加え、**十二神将のひとり、毘沙門天**が祀られています。



薬師如来

★丸山神明社の秋葉常夜灯

ところで、丸山神明社には**天保五年(一八三四年)村中安全**と彫られたこの界限では珍しい**秋葉常夜灯**があります。

常夜灯は**秋葉信仰**から生まれた風習です。**秋葉山**は**秋葉大権現**という**防火の神様**がいる**ご神体山**(静岡県浜松市)。初めて社が建ったのは**和銅二年(七〇九年)**。秋葉山に通じる街道は**秋葉道**とか**秋葉路**と呼ばれ、道標と信仰

の象徴として燃えにくい石造りの常夜灯が建てられるようになりました。秋葉信仰は徳川綱吉の治世以降に全国に広がり、**秋葉講**の開設や常夜灯建立が行われました。

秋葉山には**神仏習合の聖地**として**秋葉神社と秋葉寺**がありました。明治維新の廃仏毀釈の影響もあって秋葉寺は廃寺。ご本尊の秋葉大権現は静岡県袋井市の**可睡斎(かすいさい)**という曹洞宗のお寺に祀られています。そういえば、日泰寺参道にも二十年前ぐらいまで、秋葉常夜灯のような灯籠がたくさんありましたね。

★尾張四観音を結ぶ四観音道

松林寺の西側には**四観音道**(しかんのんみち)の一部である**笠寺道**が通っていました。

四観音は**荒子・甚目寺・竜泉寺・笠寺の尾張四観音**。いずれの観音も創建から千数百年以上を経た古刹。徳川家康が**名古屋城築城**に際し、城の鬼門の方向にある四観音を鎮護寺に定め、それぞれを結ぶ道として**四観音道**ができました。

★来年は弘法大師の生涯

さて、来年のかわら版では**弘法大師の生涯**をご紹介します。乞う、ご期待。それでは皆さん、良い年をお迎えください。